



平成24年10月9日

報道関係各位

株式会社UMNファーマ

韓国日東製薬と組換えインフルエンザHAワクチンの 開発・販売に関する基本合意書を締結

株式会社UMNファーマ(本社:秋田県秋田市、社長:平野達義、以下「UMNファーマ」)は、2012年10月4日に、韓国の日東製薬株式会社(ILDONG PHARMACEUTICAL Co., Ltd.、本社:韓国 ソウル、代表取締役会長:李 政治、以下「日東製薬」)と、組換えインフルエンザHAワクチン UMN-0502、UMN-0501及びUMN-0901(以下、本開発品)の韓国での共同開発、独占的販売に関する基本的条件について合意しました。正式なライセンス契約書の締結は本年12月を予定しています。

本開発品は、バイオ医薬品製造の次世代プラットフォームであるBEVS(Baculovirus Expression Vector System)による細胞培養で製造される組換えインフルエンザHAワクチンです。国内では、UMNファーマがアステラス製薬株式会社と共同で、UMN-0502(季節性インフルエンザHAワクチン、フェーズIII準備中)及びUMN-0501(H5N1インフルエンザHAワクチン、フェーズII)の開発を進めています。

このたびの基本合意により、UMNファーマは韓国における本開発品の共同開発・独占販売権を日東製薬にライセンスし、当該開発費用はすべて日東製薬が負担します。UMNファーマは原薬を日東製薬に供給し、日東製薬が最終製品の製造及び販売を行います。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

株式会社 UMN ファーマ 事業開発部

TEL: 045-624-8341 FAX: 045-624-8342